

第82回国民スポーツ大会東御市準備委員会

設立総会・第1回総会



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

行こう。それぞれの頂へ。



信州やまなみ国スポ・全障スポ

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会

日時：令和6年3月27日（水） 午後2時

場所：東御市中央公民館 3階 講堂

第82回国民スポーツ大会東御市準備委員会 設立総会・第1回総会 目次

■ 設立総会

○ 次 第	2
○ 説明事項	
・ 第82回国民スポーツ大会の概要	3
・ 第82回国民スポーツ大会の開催準備経過	9
・ 第82回国民スポーツ大会開催に向けたスケジュール	10
○ 議 題	
・ 第1号議案 第82回国民スポーツ大会東御市準備委員会 設立趣意書（案）	11
・ 第2号議案 第82回国民スポーツ大会東御市準備委員会 会則（案）	12
・ 第3号議案 第82回国民スポーツ大会東御市準備委員会 委員・役員等（案）	17

■ 第1回総会

○ 次 第	22
○ 議 題	
・ 第1号議案 第82回国民スポーツ大会東御市開催基本方針（案）	23
・ 第2号議案 第82回国民スポーツ大会東御市準備委員会 令和6年度事業計画（案）	24
・ 第3号議案 第82回国民スポーツ大会東御市準備委員会 令和6年度収支予算（案）	25
・ 第4号議案 第82回国民スポーツ大会東御市準備委員会 総会から常任委員会への委任事項（案）	26

設立総会

第 8 2 回国民スポーツ大会東御市準備委員会

設立総会 次第

1 開 会

2 市長あいさつ

3 説明事項

(1) 第 8 2 回国民スポーツ大会の概要

(2) 第 8 2 回国民スポーツ大会の開催準備経過

(3) 第 8 2 回国民スポーツ大会開催に向けたスケジュール

4 仮議長選出

5 議 事

・ 第 1 号議案 第 8 2 回国民スポーツ大会東御市準備委員会 設立趣意書 (案)

・ 第 2 号議案 第 8 2 回国民スポーツ大会東御市準備委員会 会則 (案)

・ 第 3 号議案 第 8 2 回国民スポーツ大会東御市準備委員会 委員・役員等 (案)

6 そ の 他

7 閉 会

第82回国民スポーツ大会の概要

1 趣 旨

本大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催される国内最大のスポーツの祭典です。

2 主 催

本大会の主催者は、公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省及び開催地都道府県とし、各競技会については日本スポーツ協会加盟競技団体等及び会場地市町村を含めたものとします。

3 開催時期・期間（予定）

- ・本大会開催時期 … 令和10年9月中旬～10月中旬
- ・本大会開催期間 … 11日間以内

※上記の詳細は、大会開催3年前（令和7年）に日本スポーツ協会が開催県と協議して決定

※「国民体育大会」は、スポーツ基本法の改正に伴い、令和5年から「国民スポーツ大会」と大会名称が変更され、令和6年の第78回大会から適用されます。

4 愛称・スローガン・マスコットキャラクター

■愛 称

信州やまなみ国スポ・全障スポ

日本の屋根と呼ばれ、多くの美しい山々を有する長野県。大会に関わるすべての人が、信州の山脈のようにつらなり、手を取り合い、未来へとつながる大会を目指します。

■スローガン

行こう。それぞれの頂へ。

頂点を目指すだけが大会の意味ではなく、それぞれにそれぞれが想うゴールがあります。選手や観戦する人、ボランティアなど、大会に関わるすべての人が、自分の思い描く頂（いただき）を目指す様子をイメージしています。

■マスコットキャラクター



■ロゴデザイン



5 実施予定競技（第4期実施競技選定）

(1) 正式競技：計41競技

■本大会：36競技（毎年実施）、2競技（隔年実施）

陸上競技	水泳	サッカー
テニス	ローイング	ホッケー
ボクシング	バレーボール	体操
バスケットボール	レスリング	セーリング
ウエイトリフティング	ハンドボール	自転車
ソフトテニス	卓球	軟式野球
相撲	フェンシング	柔道
ソフトボール	バドミントン	弓道
ライフル射撃	剣道	ラグビーフットボール
スポーツクライミング	カヌー	アーチェリー
空手道	銃剣道	クレール射撃
ボウリング	ゴルフ	トライアスロン
馬術（隔年）	なぎなた（隔年）	

■冬季大会：3競技（毎年実施）

スキー	スケート	アイスホッケー
-----	------	---------

(2) 公開競技：9競技

綱引	ゲートボール	武術太極拳
パワーリフティング	グラウンド・ゴルフ	バウンドテニス
エアロビック	スポーツチャンバラ	ダンススポーツ

(3) 特別競技：1競技

高等学校野球

(4) デモンストレーションスポーツ

地方スポーツの振興、国民の健康増進、体力の向上等をはじめ、国民のスポーツ振興を図るために、正式競技及び公開競技以外の競技を対象に、生涯スポーツ社会の実現に寄与するという観点から実施することができる競技です。

6 東御市開催予定競技

	競技・種目名	種別	開催予定施設
1	ボクシング	成年男子 成年女子 少年男子	東御中央公園第一体育館
2	ハンドボール	成年女子	東御中央公園第一体育館

※ハンドボール競技は、千曲市（全種別）、上田市（少年男子）と共催

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会

競技会場地市町村の選定について

1 第 82 回国民スポーツ大会 正式競技

(1) 本大会

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設
1	陸上競技		全種別	松本市	長野県松本平広域公園陸上競技場
2	水泳	競泳	全種別	長野市	長野運動公園総合運動場総合市民プール (アクアウィング)
		飛込	全種別		
		水球	少年男子 女子		
		アーティスティック スイミング	少年女子		
		オープンウォーター スイミング	男子 女子	信濃町	野尻湖特設会場
3	サッカー		成年女子	長野市	南長野運動公園総合球技場 (長野Uスタジアム) 南長野運動公園フットボール場 (仮称)
			少年男子	松本市	長野県松本平広域公園総合球技場 (サンプロアルウィン) 長野県松本平広域公園芝生グラウンド 長野県松本平広域公園球技場 松本市サッカー場
			少年女子	大町市	大町市運動公園サッカー場 大町市運動公園陸上競技場
4	テニス		全種別	松本市	松本市浅間温泉庭球公園 長野県松本平広域公園庭球競技場
5	ローイング		全種別	下諏訪町	下諏訪ローイングパーク
6	ホッケー		全種別	駒ヶ根市	馬住ヶ原運動場
				飯島町	柏木運動場
7	ボクシング		成年男子 成年女子 少年男子	東御市	東御中央公園第一体育館
8	バレー ボール	6人制	成年男子	大町市	大町市運動公園総合体育館
			成年女子	安曇野市	安曇野市総合体育館 (ANCアリーナ)
			少年男子 少年女子	松本市	松本市総合体育館
		ビーチバレー ボール	少年男子 少年女子	高森町	高森町ビーチバレーボール場 (仮称)
9	体操	競技	全種別	長野市	真島総合スポーツアリーナ (ホワイトリング)
		新体操	少年男子 少年女子	千曲市	更埴体育館 (ことぶきアリーナ千曲)
		トランポリン	男子 女子	須坂市	須坂市北部体育館
10	バスケットボール		全種別	長野市	真島総合スポーツアリーナ (ホワイトリング) 長野運動公園総合運動場総合体育館 南長野運動公園総合運動場体育館
11	レスリング		成年男子 少年男子 女子	小諸市	小諸市総合体育館
12	セーリング		全種別	諏訪市	諏訪市特設セーリング会場

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設
13	ウェイトリフティング		成年男子 少年男子 女子	安曇野市	安曇野市三郷文化公園体育館
14	ハンドボール		全種別	千曲市	更埴体育館（ことぶきアリーナ千曲） 戸倉体育館 千曲市立戸倉上山田中学校体育館
			成年女子	東御市	東御中央公園第一体育館
			少年男子	上田市	上田市自然運動公園総合体育館
15	自転車	トラック・レース	成年男子 少年男子 女子	松本市	松本市美鈴湖自転車競技場
		ロード・レース	成年男子 少年男子 女子	富士見町	富士見町特設自転車ロード・レースコース
16	ソフトテニス		全種別	上田市	上田市新設テニスコート
17	卓球		全種別	岡谷市	岡谷市民総合体育館（スワンドーム）
18	軟式野球		成年男子	松本市	松本市野球場（セキスイハイム松本スタジアム） 松本市四賀球場 （信州グリーンローズスタジアム四賀）
				上田市	長野県営上田野球場
				諏訪市	諏訪市諏訪湖スタジアム （しんきん諏訪湖スタジアム）
				茅野市	茅野市運動公園野球場
佐久市	佐久総合運動公園野球場				
19	相撲		成年男子 少年男子	木曾町	木曾町民相撲場
20	フェンシング		全種別	箕輪町	箕輪町町民体育館 箕輪町社会体育館
21	柔道		成年男子 少年男子 女子	佐久市	長野県立武道館
22	ソフトボール		全種別	伊那市	伊那スタジアム 伊那市営野球場 美すずスポーツ公園運動場 富士塚スポーツ公園運動場 高遠スポーツ公園総合運動場 長谷総合グラウンド
23	バドミントン		全種別	塩尻市	塩尻市総合体育館（ユメックスアリーナ）
24	弓道		全種別	飯田市	長野県飯田運動公園弓道場
25	ライフル射撃	CP	成年男子	長野市	長野県警察学校射撃場
		50m、10m、AP	全種別	福井県 福井市	福井県立ライフル射撃場
		BR、BP	少年男子 少年女子		福井県営体育館
26	剣道		全種別	中野市	中野市民体育館
27	ラグビー フットボール	15人制	少年男子	上田市	上田市菅平高原スポーツランド （サニアパーク菅平）
		7人制	成年男子 女子		
28	スポーツクライミング		全種別	大町市	大町市運動公園特設スポーツクライミング会場
29	カヌー	スプリント	全種別	飯山市	北竜湖特設カヌースプリント会場
		スラローム	成年男子	高森町	高森町新設カヌー競技場
		ワイルドウォーター	成年女子		

No.	競技・種目名	種別	市町村名	開催予定施設
30	アーチェリー	全種別	佐久市	佐久総合運動公園陸上競技場
31	空手道	全種別	佐久市	長野県立武道館
32	銃剣道	成年男子 少年男子	塩尻市	塩尻市総合体育館（ユメックスアリーナ）
33	クレール射撃	成年	辰野町	長野県営総合射撃場
34	なぎなた	成年女子 少年女子	松本市	松本市総合体育館
35	ボウリング	全種別	長野市	ヤングファラオ
36	ゴルフ	成年男子 少年男子 女子	軽井沢町	軽井沢72ゴルフ
37	トライアスロン	成年男子 成年女子	岡谷市 諏訪市 下諏訪町	諏訪湖特設トライアスロン会場

(2) 冬季大会

No.	競技・種目名	種別	市町村名	開催予定施設	
1	スキー	ジャイアントスラローム	全種別	飯山市	戸狩温泉スキー場
		スペシャルジャンプ	成年男子 少年男子		市営飯山シャンツェ
		コンバインド	成年男子 少年男子		市営飯山シャンツェ 長峰クロスカントリースキーコース
		クロスカントリー	全種別		長峰クロスカントリースキーコース
2	スケート	スピードスケート	全種別	長野市	長野市オリンピック記念アリーナ （エムウェーブ）
		フィギュアスケート	全種別		長野市若里多目的スポーツアリーナ （ビッグハット）
		ショートトラック	全種別	南牧村	帝産アイススケートトレーニングセンター
3	アイスホッケー	成年男子 少年男子	軽井沢町	軽井沢風越公園アイスアリーナ 調整中	

2 第82回国民スポーツ大会 公開競技

No.	競技	種別	市町村名	開催予定施設	選定
1	綱引	全種別	岡谷市	岡谷市民総合体育館（スワンドーム）	1次
2	ゲートボール	全種別		調整中	
3	武術太極拳	全種別	佐久市	長野県立武道館	1次
4	パワーリフティング	全種別	白馬村	白馬村多目的研修集会施設	1次
5	グラウンド・ゴルフ	全種別		調整中	
6	バウンドテニス	全種別	軽井沢町	軽井沢風越公園総合体育館	1次
7	エアロビック	全種別		調整中	
8	スポーツチャンバラ	全種別	山ノ内町	山ノ内町立山ノ内中学校体育館	1次
9	ダンススポーツ	全種別	安曇野市	安曇野市総合体育館（ANCアリーナ）	1次

	競技数	市町村数
第1次選定（R5. 5. 31）	6	6

3 第82回国民スポーツ大会 特別競技

競技・種目名	市町村名	開催予定施設
高等学校野球	硬式	長野市 南長野運動公園総合運動場野球場（長野オリンピックスタジアム）
	軟式	飯田市 長野県飯田運動公園野球場（綿半飯田野球場）

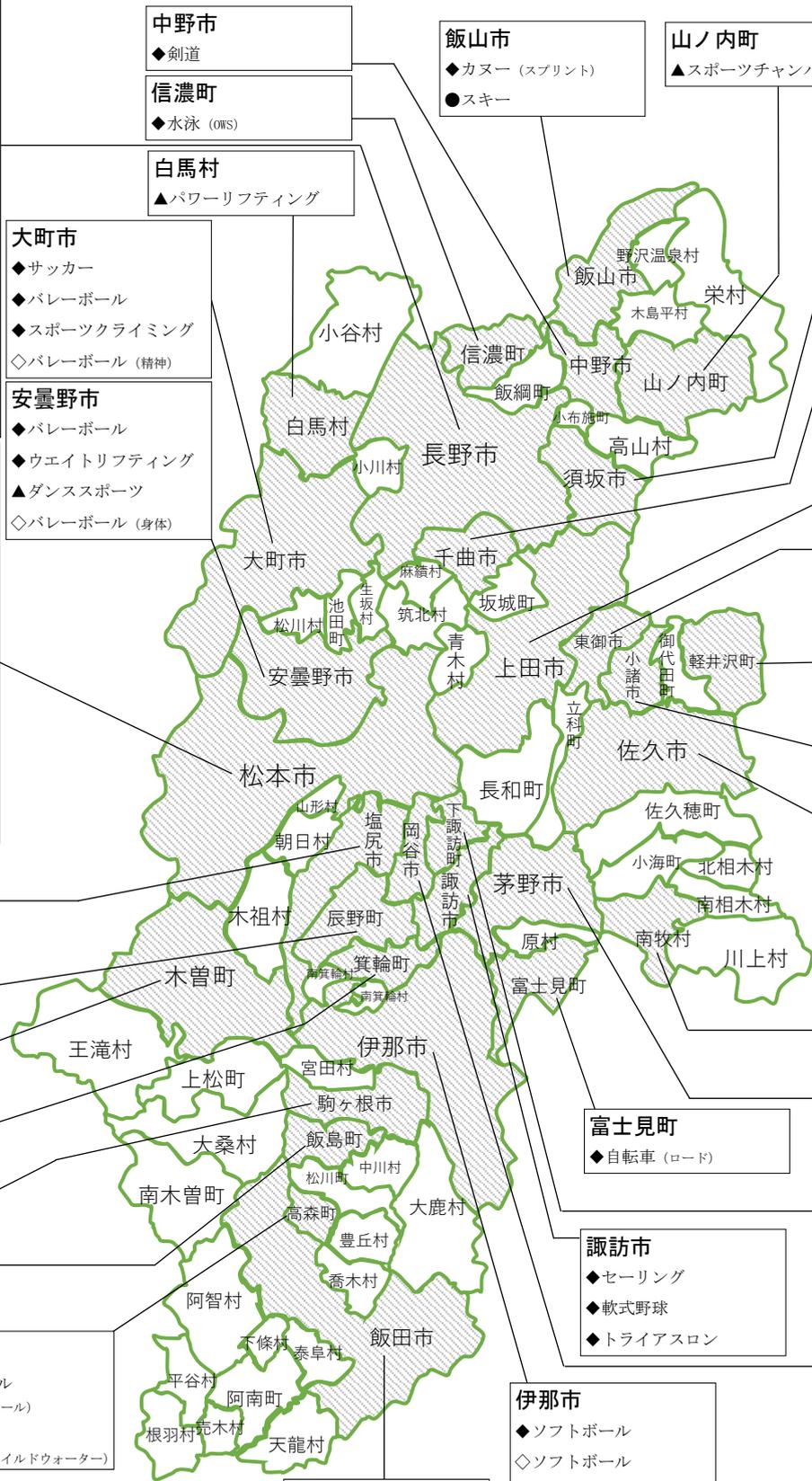
信州やまなみ国スポ・全障スポ 競技会場地市町村



長野県キャラクター「アルケマ」
©長野県アルケマ

- ◆国スポ 正式競技 (本大会) : 37競技/28市町村・県外1市町村
- 国スポ 正式競技 (冬季大会) : 3競技/4市町村
- ▲国スポ 公開競技 : 6競技/6市町村
- 国スポ 特別競技 : 1競技/2市町村
- ◇全障スポ 正式競技 : 個人7競技・団体7競技/9市町村

- 長野市**
- ◆水泳 (競泳、飛込、水球、AS)
 - ◆サッカー
 - ◆体操 (競技)
 - ◆バスケットボール
 - ◆ライフル射撃 (CP)
 - ◆ボウリング
 - スケート (スピード、フィギュア)
 - 高等学校野球 (硬式)
 - ◇水泳
 - ◇ボウリング
 - ◇バスケットボール
 - ◇車いすバスケットボール
- 松本市**
【総合開・閉会式】
- ◆陸上競技
 - ◆サッカー
 - ◆テニス
 - ◆バレーボール
 - ◆自転車 (トラック)
 - ◆軟式野球
 - ◆なぎなた
 - ◇陸上競技
 - ◇バレーボール (知的)
 - ◇サッカー
- 塩尻市**
- ◆バドミントン
 - ◆銃剣道
- 辰野町**
- ◆クレ射撃
- 木曾町**
- ◆相撲
- 箕輪町**
- ◆フェンシング
- 駒ヶ根市**
- ◆ホッケー
- 飯島町**
- ◆ホッケー



- 高森町**
- ◆バレーボール (ビーチバレーボール)
 - ◆カヌー (スラローム・ワイルドウォーター)

- 中野市**
- ◆剣道
- 信濃町**
- ◆水泳 (OWS)
- 白馬村**
- ▲パワーリフティング

- 飯山市**
- ◆カヌー (スプリント)
 - スキー

- 山ノ内町**
- ▲スポーツチャンバラ

- 須坂市**
- ◆体操 (トランポリン)

- 千曲市**
- ◆体操 (新体操)
 - ◆ハンドボール
 - ◇ポッチャ

- 上田市**
- ◆ハンドボール
 - ◆ソフトテニス
 - ◆軟式野球
 - ◆ラグビーフットボール

- 東御市**
- ◆ボクシング
 - ◆ハンドボール

- 軽井沢町**
- ◆ゴルフ
 - アイスホッケー
 - ▲バウンドテニス

- 小諸市**
- ◆レスリング

- 佐久市**
- ◆軟式野球
 - ◆柔道
 - ◆アーチェリー
 - ◆空手道
 - ▲武術太極拳
 - ◇アーチェリー

- 南牧村**
- スケート (ショートトラック)

- 茅野市**
- ◆軟式野球
 - ◇フライングディスク

- 下諏訪町**
- ◆ローイング
 - ◆トライアスロン

- 岡谷市**
- ◆卓球
 - ◆トライアスロン
 - ▲綱引
 - ◇卓球

- 富士見町**
- ◆自転車 (ロード)

- 諏訪市**
- ◆セーリング
 - ◆軟式野球
 - ◆トライアスロン

- 伊那市**
- ◆ソフトボール
 - ◇ソフトボール
 - ◇グランドソフトボール
 - ◇フットソフトボール

- 飯田市**
- ◆弓道
 - 高等学校野球 (軟式)

- 県外開催
福井県福井市**
- ◆ライフル射撃 (CP以外)

第82回国民スポーツ大会の開催準備経過

※ は市関係分

年 度	月	内 容
平成 28 年度	6	(公財)長野県体育協会理事長から、2巡目国体招致要望書が、知事、県議会議長及び県教育委員会あてに提出
	3	平成 29 年 2 月長野県議会において、「第 82 回国民体育大会及び第 27 回全国障害者スポーツ大会の招致に関する決議」を全会一致で可決
平成 29 年度	5	知事、県教育長、(公財)県体育協会専務理事、(公財)県障がい者スポーツ協会常務理事が文部科学大臣あてに、第 82 回国民体育大会(本大会及び冬季大会)及び第 27 回全国障害者スポーツ大会開催要望書を提出
		知事、県教育長、(公財)県体育協会専務理事が(公財)日本体育協会会長あてに、第 82 回国民体育大会(本大会及び冬季大会)開催要望書を提出
	7	(公財)日本体育協会理事会において、本県を 2027 年開催の第 82 回国民体育大会(本大会及び冬季大会)の開催申請書提出県として了解され、長野県が内々定
	12	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会設立総会・第 1 回総会及び第 1 回常任委員会を開催
平成 30 年度	7	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会市町村競技会開催希望調査書を提出
令和元年度	6	第 82 回国民体育大会のボクシング協議(成年男子・女子、少年男子)、ハンドボール協議(成年女子)開催に伴う内諾書の提出
	7	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会第 3 回常任委員会において可決され、ボクシング・ハンドボール競技会場が東御中央公園第一体育館に内定(会場地市町村第 2 次選定)
令和 2 年度	6	(公財)日本スポーツ協会、(公財)日本障がい者スポーツ協会、文部科学省・スポーツ庁、鹿児島県の 4 者が、令和 2 年秋の両大会の開催延期に合意
	10	日本スポーツ協会国体委員会で長野県の国体(冬季大会・本大会)の 1 年延期が決定
令和 4 年度	12	第 82 回国民体育大会中央競技団体正規視察(ボクシング競技)
	1	第 82 回国民体育大会中央競技団体正規視察(ハンドボール競技)
令和 5 年度	7	(公財)日本スポーツ協会の理事会において、令和 10 年の第 82 回国民スポーツ大会(冬季大会・本大会)の開催地として長野県が内定
	3	第 82 回国民スポーツ大会東御市準備委員会設立総会・第 1 回総会を開催

第 8 2 回国民スポーツ大会開催に向けたスケジュール

年度	主要日程	東御市準備組織	東御市
令和 5 年度 (2023年) 【 5 年前】 鹿児島県	国スポ大会 開催内定	準備委員会設立	文化・スポーツ振興課 で事務担当(専門員配置)
令和 6 年度 (2024年) 【 4 年前】 佐賀県		○総会 ○常任委員会 ○各種専門委員会 随時開催	国民スポーツ大会 推進室の設置
令和 7 年度 (2025年) 【 3 年前】 滋賀県	会場地総合視察 開催決定・会期決定 ※開催決定イベント	実行委員会へ移行 ○総会 ○常任委員会 ○各種専門委員会 随時開催	庁内推進本部設置 組織拡大(大会終了まで)
令和 8 年度 (2026年) 【 2 年前】 青森県	第47回北信越		リハーサル大会 実施本部設置
令和 9 年度 (2027年) 【 1 年前】 宮崎県	国民スポーツ大会 リハーサル大会 開催 (ジャパンオープンボクシング選手権大会 予定)		
令和10年度 (2028年) 【開催年】 長野県	第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会 開催		
		実行委員会解散	本大会 実施本部設置

第1号議案

第82回国民スポーツ大会東御市準備委員会設立趣意書（案）

国民スポーツ大会は、昭和21年（1946年）の第1回大会以来、都道府県が毎年持ち回りで開催され長野県においては、昭和53年（1978年）に第33回国民体育大会（やまびこ国体）が開催され、令和5年（2023年）7月には50年ぶりとなる長野県開催が内定されました。

本大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催される国内最大のスポーツの祭典です。

近年の利便性の向上、情報化、労働形態の変化等は、私たちに便利で快適な生活をもたらす反面、運動不足やストレスの増加により、人々の心身の健康に負の影響をもたらすことが指摘されています。

本市ではスポーツを推進するためスポーツ推進計画を策定し、基本理念として「スポーツにあふれた、活力と魅力あるまちづくり」を掲げ、「生涯にわたってスポーツに親しむ子どもたちの育成」「誰もがスポーツを享受できる地域環境の充実」「スポーツによる地域経済の活性化」「競技スポーツ人口の拡大と競技力向上」を基本目標として、多くの市民がスポーツに親しむことができる環境づくりや各種事業に取り組んでまいりました。

このような中、本大会が令和10年（2028年）に長野県で開催され、本市ではボクシング競技とハンドボール競技が行われる予定です。トップアスリートの競技を身近に触れることにより、市民のスポーツへの関心を高め、更なるスポーツの普及・発展に大きく寄与し、スポーツの裾野を広げる機会と捉えております。

また、本市特有の豊かな自然や歴史、文化、食など様々な魅力を全国に向けて発信する絶好の機会でもあり、大会開催に向けて市民が一体となった取り組みは、市全体の連帯感を高め本市の目指す将来像である「人と自然にやさしい 豊かな暮らしを実感できるまち とうみ」の実現に向け極めて有意義なものになると期待されます。

このような意義ある大会を成功させるためには、市民や関係団体、行政などが一体となって、開催準備に取り組む必要があり、市民の総力を結集し、ここに各界の代表者の参画を得る中で「第82回国民スポーツ大会東御市準備委員会」を設立するものであります。

令和6年3月27日

第2号議案

第82回国民スポーツ大会東御市準備委員会会則（案）

第1章 総則

（名称）

第1条 この会は、第82回国民スポーツ大会東御市準備委員会（以下「本会」という。）と称する。

（目的）

第2条 本会は、第82回国民スポーツ大会において、東御市で開催される競技会（以下「競技会」という。）の円滑な運営に関し、必要な準備を行うことを目的とする。

（所掌事項）

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事項を行う。

- (1) 競技会の開催に必要な方針及び計画の決定に関すること。
- (2) 競技会の開催に係る準備に関すること。
- (3) 競技会の開催に必要な施設及び設備の整備に関すること。
- (4) 競技会の開催及び準備のための経費に関すること。
- (5) 関係競技団体、関係団体及び関係機関との連絡調整に関すること。
- (6) その他、本会の目的達成に必要な事項に関すること。

第2章 組織

（組織）

第4条 本会は、会長及び委員をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

- (1) 東御市を代表する者
- (2) 東御市議会を代表する者
- (3) 関係競技団体、関係団体及び関係機関を代表する者
- (4) その他会長が特に必要と認める者

（役員）

第5条 本会に次の各号に掲げる役員を置く。

- | | |
|----------|-------|
| (1) 会長 | 1名 |
| (2) 副会長 | 10名以内 |
| (3) 常任委員 | 40名以内 |
| (4) 監事 | 2名 |

（役員を選任）

第6条 会長は、東御市長をもって充てる。

2 副会長、常任委員及び監事は、総会の承認を得て、委員のうちから会長が委嘱する。

（役員職務）

第7条 会長は、本会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は欠けたときは、あらかじめ会長が指名した順序により、その職務を代理する。
- 3 常任委員は、常任委員会を構成し、第12条第7項に掲げる事項を審議する。
- 4 監事は、本会の財務を監査する。

(任期等)

第8条 委員及び役員（以下「委員等」という。）の任期は、委嘱されたときから本会の目的が達成され、解散したときまでとする。ただし、委員等が就任時におけるそれぞれの所属団体又は機関の役職を離れた場合は、その委員等は辞職したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

- 2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。
- 3 会長は、前2項の規定により委員等に変更があったときは、次の総会において報告する。
- 4 委員等は、無報酬とする。

(顧問及び参与)

第9条 本会に、顧問及び参与を置くことができる。

- 2 顧問及び参与は、会長が委嘱する。
- 3 顧問は、会長が重要と認める事項について、会長の諮問に応じ、助言を行う。
- 4 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じ、助言を行う。
- 5 前条の規定は、顧問及び参与の任期等について準用する。
- 6 顧問及び参与は、無報酬とする。

第3章 会議

(会議の種類)

第10条 本会に、次に掲げる会議を置く。

- (1) 総会
- (2) 常任委員会
- (3) 専門委員会

(総会)

第11条 総会は、会長及び委員等をもって構成する。

- 2 総会は、必要に応じて会長が招集する。
- 3 総会の議長は、会長又は会長が指定した者がこれにあたる。
- 4 総会は、次に掲げる事項について審議し、議決する。
 - (1) 競技会の開催に係る基本方針に関すること。
 - (2) 会則の制定及び改廃に関すること。
 - (3) 事業計画及び事業報告に関すること。
 - (4) 予算及び決算に関すること。
 - (5) 常任委員会に委任する事項に関すること。
 - (6) その他重要な事項に関すること。
- 5 総会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。ただし、総

会に出席できない委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わることができる。この場合において、当該委員は、出席したものとみなす。

- 6 総会の議事は、出席委員（代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む。）の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
- 7 会長は必要に応じて顧問又は参与に総会への出席を求めることができる。
- 8 会長は必要があると認めるときは、委員へ事前に送付した議案に対し書面をもって表決を求め、その結果を総会の議決に代えることができる。

（常任委員会）

第12条 常任委員会は、会長、副会長及び常任委員をもって構成する。

- 2 委員長は、会長をもって充てる。
- 3 副委員長は、副会長をもって充てる。
- 4 常任委員会は、必要に応じて委員長が招集する。
- 5 常任委員会の議長は、委員長又は委員長が指名した者がこれに当たる。
- 6 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は欠けたときは、あらかじめ委員長が指名した順序により、その職務を代理する。
- 7 常任委員会は、次に掲げる事項について審議し、決定する。
 - (1) 総会から委任された事項に関すること。
 - (2) 専門委員会の設置並びに専門委員会への付託及び委任事項に関すること。
 - (3) 総会を招集するいとまのない緊急の事項に関すること。
 - (4) その他委員長が必要と認める事項に関すること。
- 8 前条第5項、第6項及び第8項の規定は、常任委員会について準用する。
- 9 常任委員会は、第7項の規定により審議し、決定した事項及び次条第2項の規定により専門委員から報告があった事項を必要に応じて次の総会に報告するものとする。

（専門委員会）

第13条 専門委員会は、会長が委嘱した専門委員をもって構成する。

- 2 専門委員会は、常任委員会から付託又は委任された事項について調査、審議し、その結果を常任委員会に報告するものとする。
- 3 前2項の規定に定めるもののほか、専門委員会に関して必要な事項は、常任委員会に諮った上で、会長が別に定める。
- 4 第8条の規定は、専門委員の任期等について準用する。

第4章 会長の専決処分

（会長の専決処分）

第14条 会長は、総会及び常任委員会（以下「総会等」という。）を招集するいとまがないとき、又は総会等の権限に属する事項で簡易なものについては、これを専決処分することができる。

- 2 会長は、前項の規程により専決処分をしたときは、これを次の総会等において報告し、その承認を得なければならない。

第5章 事務局

(事務局)

第15条 本会の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第6章 会計

(経費)

第16条 本会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(予算及び決算)

第17条 本会の収支予算は、総会の議決により定め、収支決算は、監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。

(会計年度)

第18条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日までとする。

2 本会の会計に関して必要な事項は、会長が別に定める。

第7章 解散

(解散)

第19条 本会は、第2条に規定する目的が達成されたときは、総会の議決を経て解散するものとする。

2 本会が解散するときに有する残余財産は、東御市に帰属するものとする。

第8章 補則

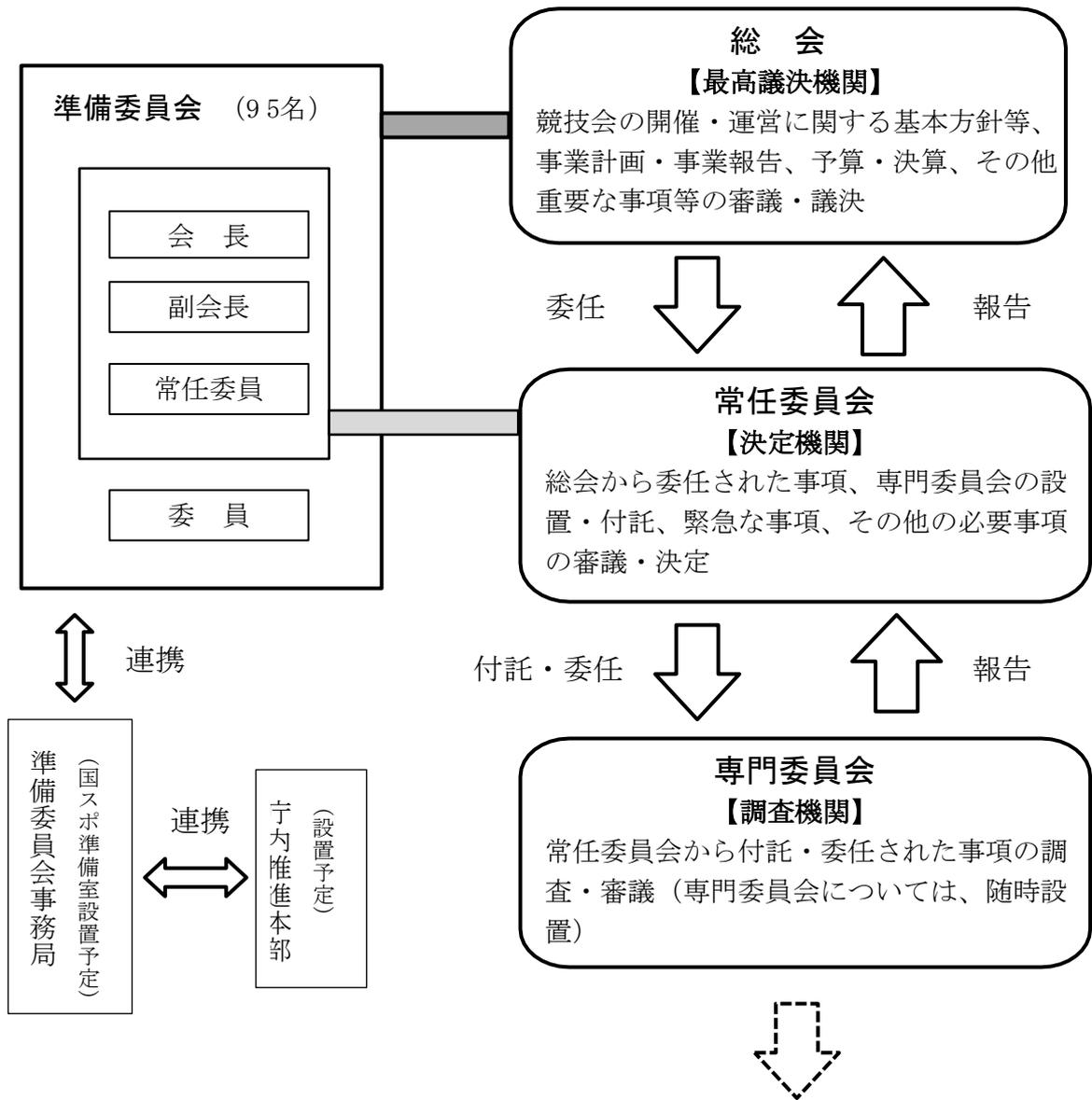
(委任)

第20条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に関し、必要な事項は会長が別に定める。

附 則

この会則は、令和6年3月27日から施行する。

第82回国民スポーツ大会東御市準備委員会組織図



専門委員会 (案) ※名称等については必要に応じ変更

- 総務・企画
(総合計画、財務、広報、市民運動、歓迎・接伴等)
- 競技・式典
(競技、式典、施設整備等)
- 宿泊・衛生
(宿泊、医事、環境・食品衛生等)
- 輸送・交通
(輸送、交通、警備、消防等)

第3号議案

第82回国民スポーツ大会東御市準備委員会 委員・役員等（案）

【会長1名】

（順不同・敬称略）

No.	選出区分	所属機関・団体等名	役職	氏名
1	市関係	東御市	市長	花岡 利夫

【副会長4名】

No.	選出区分	所属機関・団体等名	役職	氏名
2	市議会関係	東御市議会	議長	中村 眞一
3	スポーツ関係	特定非営利活動法人東御市スポーツ協会	会長	中堀 雅夫
4	市関係	東御市	副市長	田丸 基廣
5		東御市教育委員会	教育長	小山 隆文

【常任委員30名】

No.	選出区分	所属機関・団体等名	役職	氏名
6	市議会関係	東御市議会	副議長	田中 信寿
7		東御市議会総務産業委員会	委員長	花岡 豊一
8		東御市議会社会文教委員会	委員長	高木 真由美
9	県関係	上田警察署	署長	柏木 隆
10	県競技団体	長野県ハンドボール協会	会長	矢島 富士雄
11		長野県ボクシング連盟	理事長	奥原 亨
12	スポーツ関係	東御市スポーツ推進委員	会長	三溝 和子
13	学校関係	東御市校長会	会長	宮下 聡
14		長野県東御清翔高等学校	学校長	上原 浩子
15	産業・経済関係	東御市商工会	会長	清水 初太郎
16		東御市工業振興会	理事長	後藤 誠
17		信州うえだ農業協同組合東部地区事業部	部長	小林 文治
18		佐久浅間農業協同組合北御牧支所	支所長	土屋 康二
19	輸送・交通関係	公益社団法人長野県バス協会	東信エリア代表	白鳥 明
20		一般社団法人長野県タクシー協会	会長	山谷 恭博
21	宿泊・観光・衛生関係	長野県旅館ホテル組合観光誘客推進委員会	委員	大久保 寿幸
22		一般社団法人信州とうみ観光協会	会長	北沢 達
23	医療・保健関係	一般社団法人小県医師会	会長	丸山 和敏
24		東御市医人会	医科幹事	星山 直基
25	社会団体関係	東御市区長会	会長	井戸田 弘
26		社会福祉法人東御市社会福祉協議会	会長	横山 好範
27	市関係	東御市総務部	部長	山田 正仁
28		東御市企画振興部	部長	井上 祐一
29		東御市市民生活部	部長	小松 信子
30		東御市健康福祉部	部長	井出 政之
31		東御市産業経済部	部長	瀬下 澄仁
32		東御市都市整備部	部長	富山 直彦
33		東御市教育委員会事務局	教育次長	柳澤 秀夫
34		東御市議会事務局	局長	柳澤 亮
35		東御市民病院	事務長	岩下 正浩

【監事2名】

No.	選出区分	所属機関・団体等名	役職	氏名
36	金融関係	信州うえだ農業協同組合東部地区事業部	次長	小林 正樹
37	市関係	東御市会計	会計管理者	樋沢 聡

【委員36名】

No.	選出区分	所属機関・団体等名	役職	氏名
38	県関係	長野県上田地域振興局	局長	柳沢 由里
39		長野県上田保健福祉事務所	所長	鈴木 三千穂
40		長野県上田建設事務所	所長	中島 俊一
41	スポーツ関係	東御市スポーツ少年団	本部長	関 守行
42		一般社団法人とうみ湯の丸高原スポーツコミッション	事務局長	小菅 武志
43		一般社団法人Sany TOMI	理事長	篠原 博文
44		リオデジャネイロオリンピック金メダリスト 元競泳選手		金藤 理絵
45		バンクーバーオリンピック代表 元スピードスケート選手		神津 志保美
46	学校関係	長野救命医療専門学校	事務長	佐々木 大
47	産業・経済関係	東御市建設業協会	会長	荻原 猛
48		株式会社信州東御市振興公社	総務部長	掛川 卓男
49	輸送・交通関係	東日本旅客鉄道株式会社上田駅	駅長	藤田 晃一郎
50		しなの鉄道株式会社経営企画課	課長	守屋 芳典
51	宿泊・観光 ・衛生関係	一般社団法人長野県旅行業協会	副理事長	上原 道德
52		上小食品衛生協会	会長	西島 義一
53		東御市飲食店組合	組合長	中村 義晃
54		東御市食生活改善推進協議会	会長	竹村 洋子
55	医療・保健関係	一般社団法人上田小児歯科医師会	会長	大野 秀徳
56		東御市医人会	歯科幹事	大塚 卓
57		一般社団法人上田薬剤師会	常務理事	宮下 真郷
58		公益社団法人長野県看護協会上田支部	支部長	吉田 久美子
59		川西赤十字病院	院長	酒井 龍一
60		東御市民病院	院長	岩橋 輝明
61		東御市立みまき温泉診療所	診療所長	齋藤 文護
62		公益財団法人身体教育医学研究所	研究部長	半田 秀一
63	警備・消防関係	上田交通安全協会東御部会	部会長	小山 誉洋
64		東御市交通指導員会	会長	倉嶋 慶和
65		東御市交通補導員	会長	藤森 典子
66		上田地域広域連合消防本部東御消防署	署長	中村 文彦
67		東御市消防団	団長	丸山 貴弘
68	社会団体関係	公益社団法人上田地域シルバー人材センター東御支所	支所長	斎藤 加之
69		東御ライオンズクラブ	会長	小山 裕里
70		東御市ボランティア連絡協議会	会長	阿部 貴代枝
71		東御市PTA連合会	会長	依田 雄太郎
72		緑のサポーター運営委員会	リーダー	渡辺 修
73		「みんなの健康×スポーツ」実行委員会	会長	岡田 真平

【顧問17名】

No.	選出区分	所属機関・団体等名	役職	氏名
74	県議会関係	長野県議会（東御市選挙区選出）	議員	佐藤 千枝
75	市議会関係	東御市議会	議員	田中 博文
76		東御市議会	議員	滝澤 栄一
77		東御市議会	議員	西山 福恵
78		東御市議会	議員	斉藤 哲
79		東御市議会	議員	村山 弘子
80		東御市議会	議員	市毛 真弓
81		東御市議会	議員	大塚 博文
82		東御市議会	議員	瀬田 智之
83		東御市議会	議員	窪田 俊介
84		東御市議会	議員	山崎 康一
85		東御市議会	議員	依田 俊良
86		東御市議会	議員	長越 修一
87	市教育委員会 関係	東御市教育委員会	教育長職務代理者	小林 経明
88		東御市教育委員会	委員	直井 良一
89		東御市教育委員会	委員	五十嵐 英美
90		東御市教育委員会	委員	小林 利佳

【参与5名】

No.	選出区分	所属機関・団体等名	役職	氏名
91	報道関係	信濃毎日新聞上田支社	支社次長	菊池 毅
92		信州民報社	代表取締役社長	重原 君江
93		株式会社東信ジャーナル社	取締役	井出 ちよみ
94		株式会社上田ケーブルビジョン	代表取締役社長	母袋 卓郎
95		株式会社エフエムとうみ	代表取締役	堀内 和子

会長	1名
副会長	4名
常任委員	30名
監事	2名
委員	36名
顧問	17名
参与	5名
計	95名

第1回総会

第 8 2 回国民スポーツ大会東御市準備委員会

第 1 回総会 次第

1 開 会

2 議 事

- ・ 第 1 号議案 第 8 2 回国民スポーツ大会東御市開催基本方針（案）
- ・ 第 2 号議案 第 8 2 回国民スポーツ大会東御市準備委員会
令和 6 年度事業計画（案）
- ・ 第 3 号議案 第 8 2 回国民スポーツ大会東御市準備委員会
令和 6 年度収支予算（案）
- ・ 第 4 号議案 第 8 2 回国民スポーツ大会東御市準備委員会
総会から常任委員会への委任事項（案）

3 そ の 他

4 閉 会

第82回国民スポーツ大会東御市開催基本方針（案）

1 基本方針

第82回国民スポーツ大会の開催により、スポーツを身近なものとし市民のスポーツへの関心をより一層高め、生涯を通じて気軽にスポーツを親しめる環境づくりと、スポーツを通じた健康まちづくりを推進するとともに、全国から訪れる多くの方々への様々な取り組みやおもてなしを行い、豊かな自然や歴史、文化、食など東御市の魅力を発信し、交流人口の増加を図り地域の活性化につなげる大会とします。

また、トップレベルの競技スポーツの魅力に触れることによりスポーツへの関心を高め、競技人口を増やすとともに、トップレベルとなる選手を本市から輩出させるための指導者育成や次世代への選手育成など、本市のスポーツ振興に掲げる「スポーツにあふれた、活力と魅力あるまちづくり」につながる大会を目指します。

2 実施目標

(1) スポーツで東御市を元気にする大会

市民一人ひとりが本大会を通じ、スポーツを実際に「する」トップレベルの競技を身近で「みる」こと。また、大会を「ささえる」ことなど、市民がそれぞれの立場で本大会に関わることにより、市全体で本大会の開催機運を高め、市民がスポーツに親しむ機会や健康づくりにも関心を持つことで、スポーツを通じた健康まちづくりを推進する大会とします。

(2) 生涯にわたりスポーツに親しむ環境づくりを推進する大会

本大会を契機にスポーツを身近なものとし健康増進や体力向上を目的として、将来にわたり安心安全で適正なスポーツ施設環境を提供するとともに、生涯を通じて「いつでもどこでも誰もが」気軽にスポーツを親しめる豊かな「ウェルネスシティとうみ」の実現に向けた環境づくりを推進する大会とします。

(3) 競技スポーツ人口の拡大と競技力向上を推進する大会

トップレベルの競技スポーツの魅力に触れることにより競技スポーツの関心を高め、スポーツ愛好から競技志向への移行を円滑に進め競技人口を増やすとともに、トップレベルとなる選手を本市から輩出させるための指導者育成や次世代への選手の育成など競技力向上を推進する大会とします。

(4) 東御市の魅力発信とスポーツによる地域活性化につなげる大会

全国から訪れる選手・監督や観戦者の方々を暖かくお迎えし、様々な取り組みやおもてなしを行うとともに、豊かな自然や歴史、文化、食など東御市の地域資源の魅力を発信し、交流人口の増加を図り地域の活性化につなげる大会とします。

第2号議案

第82回国民スポーツ大会東御市準備委員会 令和6年度事業計画（案）

1 諸会議の開催

- (1) 総会
- (2) 常任委員会
- (3) 専門委員会

2 開催準備業務の推進

- (1) 専門委員会の設置
- (2) 各種基本計画・要項等の策定
- (3) 広報・啓発活動等の推進
- (4) その他、開催準備に必要な業務の推進

3 関係機関及び関係団体等との連絡調整

- (1) 県国民スポーツ大会準備室との連絡調整（県が実施する各種調査を含む）
- (2) 県競技団体及び共催市との連絡調整
- (3) その他、関係機関・団体等との連絡調整

4 先催市の開催・準備状況等の調査研究

- (1) 第78回国民スポーツ大会「SAGA2024」の視察及び事業概要説明会への出席等
- (2) 先催市の開催・準備状況の情報収集及び調査研究等

第3号議案

第82回国民スポーツ大会東御市準備委員会
令和6年度収支予算（案）

【収入】

（単位：円）

科 目	予算額	備 考
負担金	800,000	市負担金
諸収入	1	預金利息等
合 計	800,001	

【支出】

（単位：円）

科 目	予算額	備 考
総 務 費	120,000	消耗品費、郵便料、備品購入費（公印）等
開催推進費	680,001	先催市大会視察・調査費等
合 計	800,001	

第4号議案

第82回国民スポーツ大会東御市準備委員会 総会から常任委員会への委任事項（案）

第82回国民スポーツ大会東御市準備委員会会則第11条第4項第5号の規定に基づく常任委員会への委任事項は、次のとおりとする。

- 1 開催準備の総合企画及び運営に関すること。
- 2 競技会場、競技運営及び式典に関すること。
- 3 宿泊、医事及び衛生に関すること。
- 4 輸送、交通、警備及び消防に関すること。
- 5 広報及び市民運動に関すること。
- 6 その他会務に必要な事項に関すること。